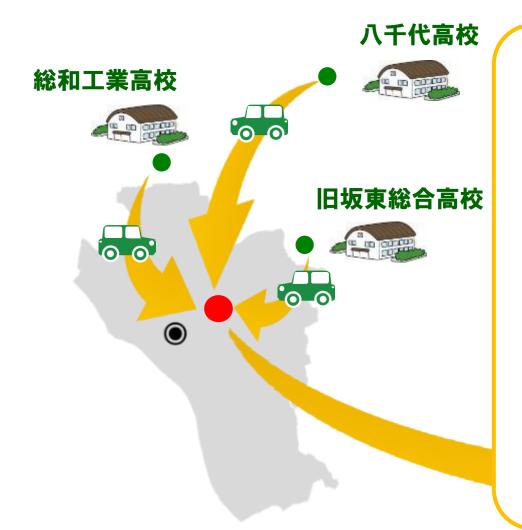
③ 令和7年度 境町総合防災訓練の概要と方向性

- 本年度の総合防災訓練の特性
- 全般
- 実施時程
- 災害対策本部会議の方向性
- 災害情報伝達訓練の概要
- 広域避難訓練の概要
- 展示・体験訓練の概要

⑦ 展示・体験訓練の概要

避難訓練で受付を終了後、文化村に移動していただき、

展示・体験訓練に参加していただきます。



境町文化村全景

体育館:屋内展示・体験会場



駐車場:屋外展示・体験会場

駐車場や会場レイアウトは、参加 者数を把握したのちに、

#6全体会議までに作成します。

1 展示・体験訓練内容(調整中)

今後支援の可否を含め関係機関・団体・企業と調整させていただきます。

	訓	練 項 目		担任	実施要領	イメージ				
炊	き	出し訓	練	陸自102施設 直接支援大隊等 (古河駐屯地) 境町役場 その他	 自衛隊の野外炊事具2号及び被災者支援 対策部と合同で炊き出しを実施し、訓練 参加者※へ配食 ・メニュー:カレーを予定 ※:食数は、参加数確認後決定 	自衛隊。自主防災合同牧事会場災				
屋	水流	<消火器操作訓練			 子供及び女性を主対象として水消火器を使用し、消火器の取扱い、消火器による消火活動を体験 (火は使用しません。) 					
外展示・体験訓		防車の原 防はし 体		坂東消防署 境 分 署 消 防 団	・消防車の <mark>展示・乗車体験し、</mark> 子供を主対 象に、消防自動車のはしご車の <mark>乗車体験</mark>					
訓練	煙	体	験		煙体験用の幕体内で、実際に火災の煙を 疑似体験					

訓	練	項	目	担任	実施要領	イメージ
	ドに体] –	ン験		・ドローンの操作等の 展示説明及び体験	1-
屋外	災害展	用車両	可 示	境 町 役 場 等	 LPガスも使用できるハイブリットカーで災害時に非常用電源として使用できる車や、医療用の他、多目的に使用可能なトレーラ等を展示・説明 	
展示・体験	パトの	〜 力 展	一示	境 警 察 署	警察で使用しているパトカーの展示・説明や乗車体験を実施	POLICE.
訓練	消の	防 展	車示	消防団	消防で使用している<u>消防自動車の展示・</u> <u>説明や乗車体験</u>を実施	
	タ	'ティア ⁻ g 訓	セン ー 練	境 町 社 会福祉協議会	・災害ボランティアセンターを開設し、 <u>災害ボランティアに関する説明や、</u>災害 ボランティア登録募集活動等	

訓	練	項	B		担	任		実施要領	イメージ
	救急	热 救	7 命 練	坂境消そ			署署団他	・ダミーを使用し、心肺蘇生、AEDの取扱いについて体験	
屋内	備蓄及て							 各避難所で保管している 食料、トイレ等各種の備 蓄品を展示するとともに 試食を実施 	State S
7展示・体験	3D7	マッフ	『展示	境	町	役	場	建物・建築物・地形等のデータと浸水シミュレーション技術を組み合わせ、利根川 氾濫時の時間経過による浸水状況を3Dにより可視化	
練		推 所安 展					避難所内に設置する災害用テント、段ボールベットなど <mark>宿泊施設を配列し展示</mark>	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
	警察 パネ	災害 ル	活動展示	境	敬言	察	署	・警察による <mark>災害派遣の活動状況等</mark> に ついてパネル展示・説明	The state of the s

訓	練 項 目	担 任	実施要領	イメージ
	自衛隊災害派遣パネル展示	自衛隊茨城地方協力本部	・自衛隊の各種災害派遣の活動状況などの パネルを展示・子ども用の自衛隊被服試着・写真撮影	
屋 内	自衛隊人命救助システム展示	陸自102施設 直接支援大隊等 (古河駐屯地)	 陸自で装備し、被災地で人命救助のため 必要な工具類の種類・取扱い要領を 展示・説明 	人命教助システム展示
展示・体験	段ボールベット の 展 示 組 立 訓 練	境 町 役 場 労 分 会	町で備蓄している段ボールベット及び災害用テントを展示 (避難所の設備・備品の一つとして展示)	
練	災害用テント の 展 示 組 立 訓 練	が、火土の云	・段ボールベット及び災害用テントの組立 要領について展示説明し、希望者は体験	組設方
	防 災 ア プ リ 登 録 会 場	境 町 役 場 企 業	防災アプリの登録を促進するため、<mark>登録</mark>会場を設定し、高齢者等の登録をお手伝いします	登新に銀貨アブリ

2 R7新たな展示・体験訓練内容(案)

訓	練	項		担	任	実 施 要 領	イメージ
屋外展示•体験訓練	降 o	う体験	車	利根儿		国土交通省が保有する災害対策用機材について展示・説明 ▶ 1時間あたり10mmから大災害につながる300mmの暴風雨の恐ろしさを体験 ① スクリーン映像② 音響・風雨を発生 ▶ 体験者数: 7人/1回体験時間: 約5分間 整理券を配布し、順番にご案内します。 「雨具は町で準備)	

訓	練	項	B	担	任	実施 要領	イメージ
	北豪メモ	関東がいり	き き アル		町役場	平成23年の東日本大震災における茨城県の被災状況・対応についてパネルで展示します。	あれから10年 あれから10年 関東・東北豪雨災害 関東・東北豪雨災害 展示の構成等が今後具体化
展示・体	体具	え 県 災 譲 V チャル体	R	境町		茨城県で保有する災害体験VR (バーチャル) コンテンツ入り ヘッドマウントディスプレイ 5台 を借用し、被災状況などを仮想体 験ができます。 整理券を発行予定です。	イメージ
		ネ ラント′		常 ア	陸 キ ラ	 ミネラルイオン水の化学反応で 有機物を分解処理し、滅菌・消臭 ・ポータブル式:水3ℓ、100cc で約50回(大): ・設置型式:2千ℓ、2ℓ、2千回 	
	_	〔自動備電》		東 プラン	電 ツニング	・東電プランニングが保有する 電気自動車から変圧器により 電源を取り出し、電気機器を 可動させます。	今後具体化に向け調整